

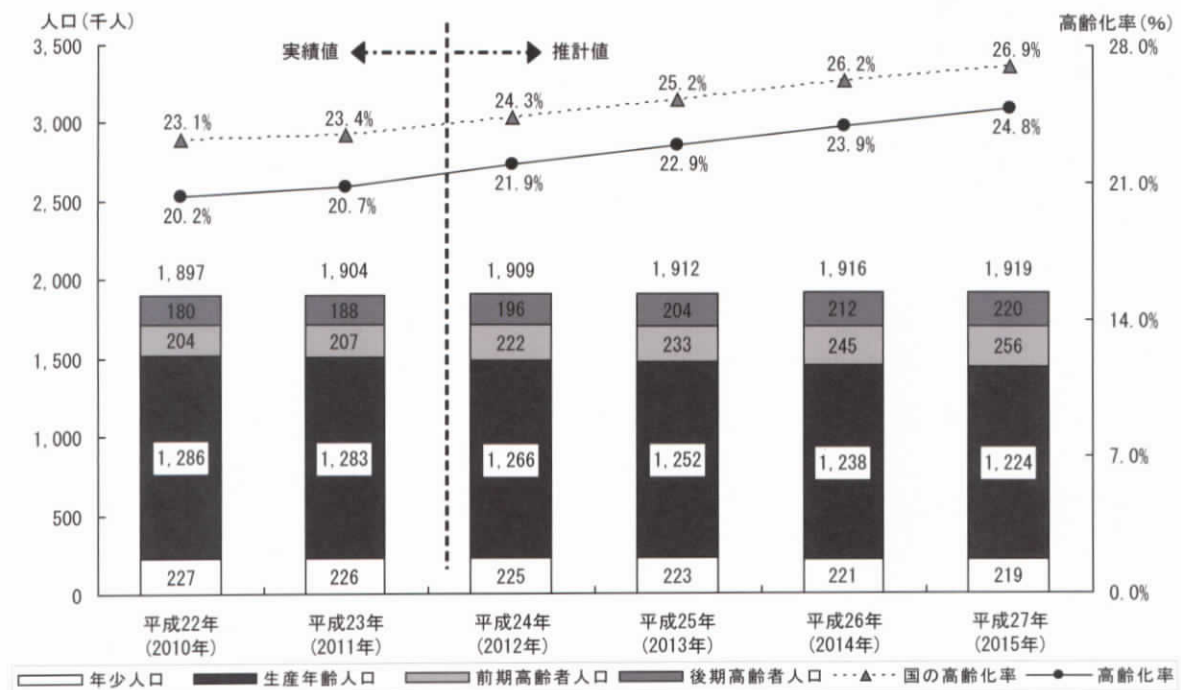
# 第1章 高齢社会における札幌市の現状

## 1 急速に進む高齢化

わが国の人口構造の高齢化は世界に類を見ないスピードで進み、いわゆる団塊の世代がすべて65歳に到達する平成27年度には、高齢化率は26.9%となり、さらに、団塊の世代が75歳以上となる平成37年には、高齢化率は30.5%と、国民の約3割が高齢者になると予想されている。

札幌市においても、高齢化率は年々上昇を続け、平成24年には高齢化率が21%を超えて、いわゆる超高齢社会に突入し、さらに、平成27年には高齢化率は24.8%と市民の約4人に1人が高齢者になるものと予想され、今後も高齢化が進展していくことが見込まれている。

札幌市の人口と高齢化率の推移



資料：札幌市住民基本台帳（平成22～23年、各年10月1日現在）、札幌市高齢保健福祉部推計（コホート要因法による、平成24～27年、各年10月1日現在）、国の高齢化率（総務省推計人口、平成22～23年、各年10月1日現在、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」、平成24～27年、各年10月1日現在）

## 2 高齢者の単身・夫婦世帯の急増

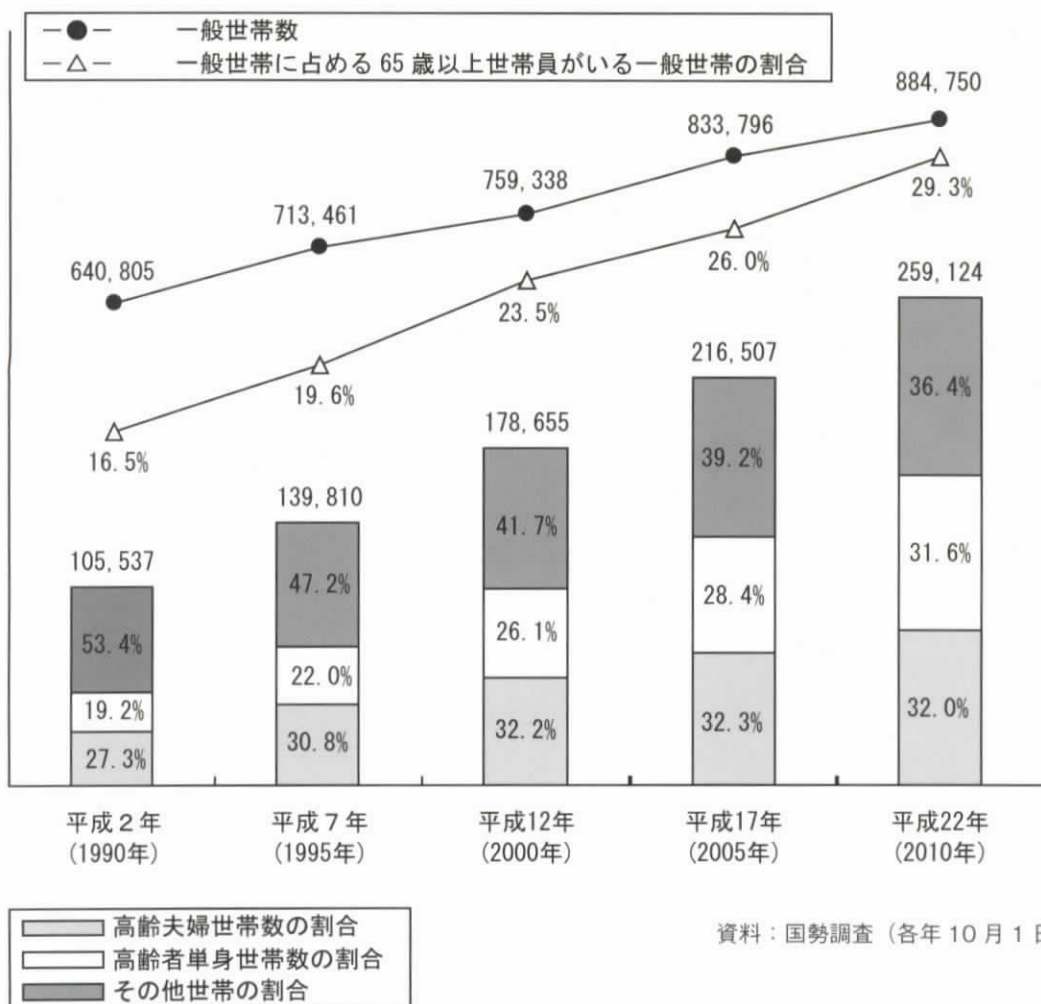
わが国では、過去において多世代同居が一般的であったが、高齢化や核家族化の進行に伴い、高齢者単身世帯や高齢夫婦世帯が増加している。

札幌市における65歳以上の高齢者で単身の世帯数は、平成2年に2万世帯強で、

平成 22 年には 8 万世帯超と約 4 倍へ増加するとともに、高齢夫婦世帯数も平成 2 年と平成 22 年を比較すると約 3 倍となっている。

また、これら高齢者単身世帯や高齢夫婦世帯数は、高齢者世帯総数に対して既に 6 割を超えており、こうした世帯はもはや特別な世帯ではなく、むしろ一般的な世帯となっている。

### 札幌市の世帯数の推移



	高齢者単身世帯数 1)							高齢夫婦世帯数 2)		65 歳以上 親族のいる 一般世帯数
	総 数									
	総 数	65～69 歳	70～74	75～79	80～84	85 歳以上				
平成 2 年	20,293	19.2%	7,540	5,953	4,059	2,061	680	28,864	27.3%	105,537
7 年	30,772	22.0%	11,013	8,745	6,018	3,421	1,575	43,078	30.8%	139,810
12 年	46,564	26.1%	14,141	13,177	10,182	5,759	3,305	57,562	32.2%	178,655
17 年	61,584	28.4%	15,846	16,254	14,253	9,475	5,756	70,002	32.3%	216,507
22 年	81,848	31.6%	20,129	18,345	18,429	14,808	10,137	82,888	32.0%	259,124

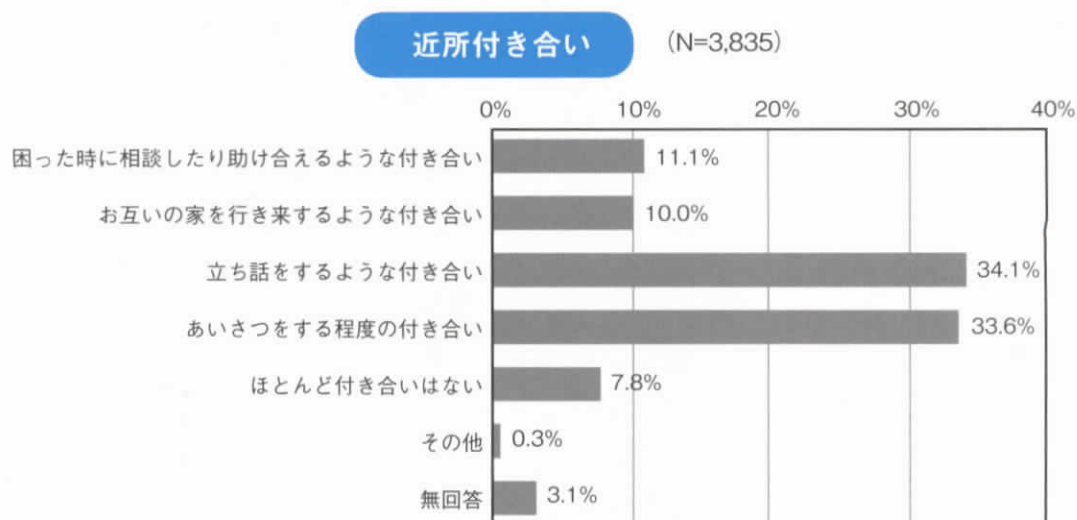
1) 65 歳以上の者一人のみの一般世帯

2) 夫 65 歳以上、妻 60 歳以上の夫婦 1 組の一般世帯

### 3 地域における人間関係の希薄化（意識調査）

数年前に「無縁社会」という言葉が話題になったように、人との関わりが少なく地域社会から孤立する高齢者が増えてきている。

札幌市が平成 22 年に行った「高齢社会に関する意識調査」の中で、近所との付き合いについてたずねたところ、「立ち話をするような付き合い」（34.1%）が最も高く、次いで「あいさつをするような付き合い」（33.6%）、「困った時に相談したり助け合えるような付き合い」（11.1%）、「お互いの家を行き来するような付き合い」（10.0%）の順となっており、このことから人間関係が希薄化してきていることが読み取れ、孤立しやすい社会環境となっている。



札幌市「高齢社会に関する意識調査報告書」（平成 23 年 3 月）より抜粋

### 4 孤立死に対する不安（意識調査）

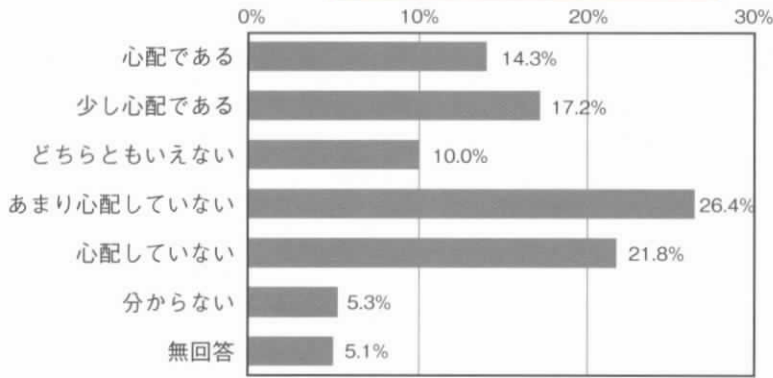
札幌市が平成 22 年に行った「高齢社会に関する意識調査」の中で、孤立死について心配があるかをたずねたところ、「あまり心配していない」（26.4%）が最も高く、次いで「心配していない」（21.8%）、「少し心配である」（17.2%）、「心配である」（14.3%）の順となっている。

これを生活場所別にみると、「民間の借家（マンション、アパート）」「道営・市営住宅、公団住宅」「その他」では、「心配である」がそれぞれ 24.5%、25.8%、25.0%と他と比べ高くなっている。

また、世帯類型別にみると、「ひとり暮らし」では、「心配である」の割合が 27.8%と、他と比べ高くなっている。

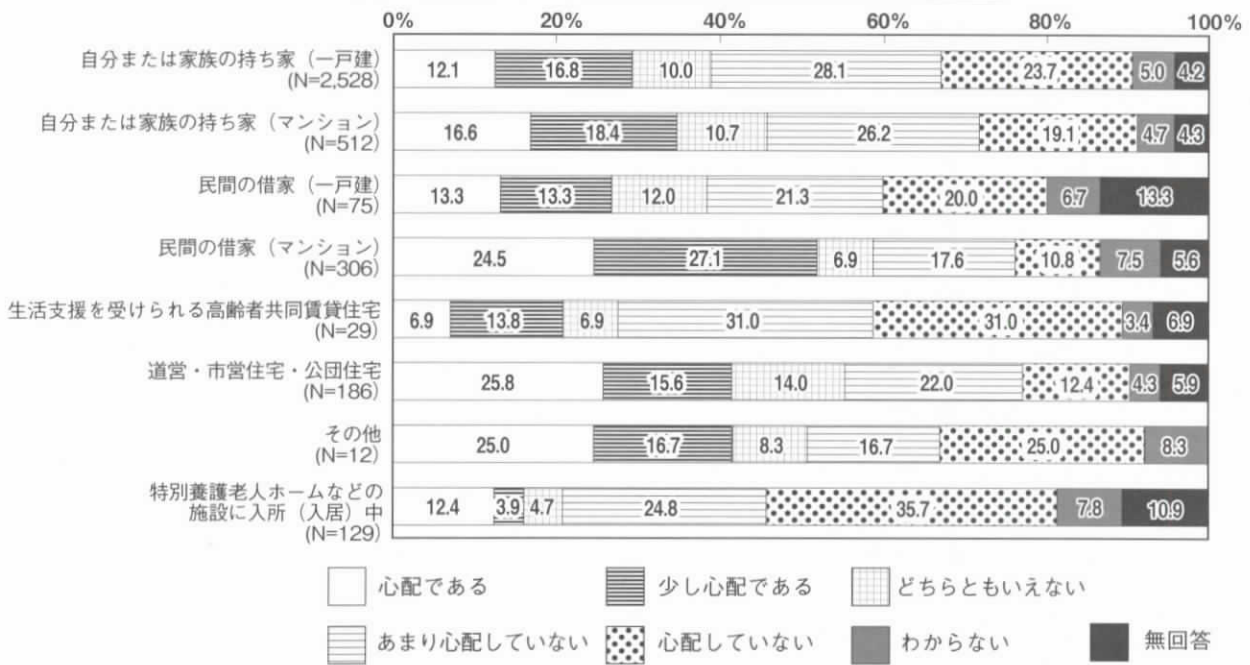
## 孤立死（孤独死）の心配

(N=3,835)



札幌市「高齢社会に関する意識調査報告書」（平成23年3月）より抜粋

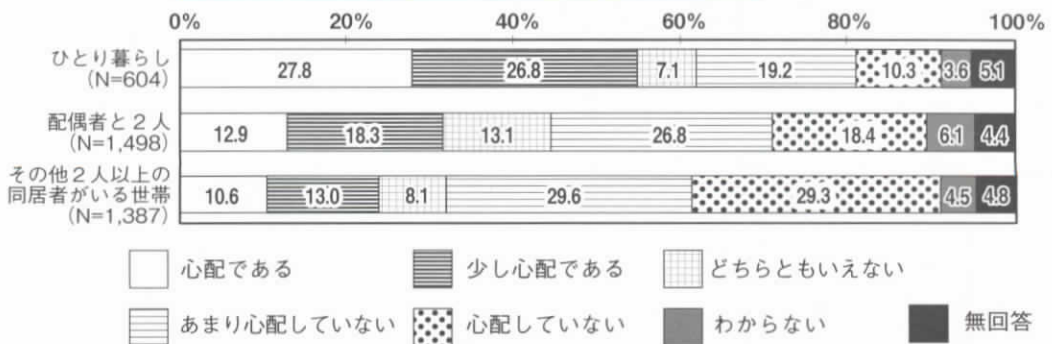
## 孤立死（孤独死）の心配（現在の生活場所別）



※現在の生活場所の無回答（N=58）は除く

札幌市「高齢社会に関する意識調査報告書」（平成23年3月）より抜粋

## 孤立死（孤独死）の心配（世帯類型別）



※世帯類型の無回答（N=217）は除く（特別養護老人ホームなどの施設に入所（入居）中には含まず）

札幌市「高齢社会に関する意識調査報告書」（平成23年3月）より抜粋

### 【札幌市「高齢社会に関する意識調査報告書」（平成23年3月）】

- 調査対象 市内の65歳以上の市民から6,000人を無作為抽出
- 調査基準日 平成22年11月1日
- 調査方法 郵送により調査票を発送・回収
- 回収状況 有効回収数 3,836件（回収率63.9%）